

2024年度大学院入学試験(2023年度実施)

東京大学

大学院工学系研究科

電気系工学専攻

入試案内書

AY2024 Guide to Entrance Examinations,
Department of Electrical Engineering and Information Systems (EIS),
Graduate School of Engineering, The University of Tokyo

【注 意】

本年度実施の入試では、オンラインで行います。

新型コロナウイルス感染症等の影響により、本案内書の内容を変更する場合は、専攻ウェブサイトで公表しますので、随時確認して下さい。

2024年度大学院入学試験(2023年度実施)

東京大学

大学院工学系研究科電気系工学専攻

入試案内書

修士課程 入学試験案内	03
出願日程A 博士後期課程 入学試験案内	06
出願日程B 博士後期課程 入学試験案内	09
入学試験受験者心得[修士課程および博士課程後期日程(出願日程A)]	11
TOEFLのスコア提出について	12
担当教員一覧	13
索引	19

1 試験日程／試験方法等

試験	日時	試験場所	持参品	備考
予備選抜	専攻調査票の記載内容および成績表に基づき、予備選抜を行います。			2(1)を参照
英語 (TOEFL)	提出期限 8月16日(水)	TOEFLのスコアをもって英語の試験とします。出願時に Appointment Numberと受験日を工学系研究科の出願システムに入力してください。		提出の条件は12ページを参考
オンライン 接続テスト	8月17日(木) 10:00～14:00	オンラインで行います。		2(2)を参照
専門科目 (電気電子工学・ 情報工学)	8月28日(月) 9:00～12:30	オンラインで実施 します。受験票発 送時に試験会場 URLを同封します。	オンラインで行います。以下の機 材を各自で用意してください。 *パーソナルコンピュータ *受験者を側面から撮影する ウェブカメラ *解答用紙アップロード用の カメラやスマートフォン *ブロードバンドインターネット 接続環境	2(3)を参照
口述試験	8月29日(火) 8:00～18:00 または 8月30日(水) 8:00～18:00 または 8月31日(木) 8:00～18:00	オンラインで実施 します。受験票発 送時に試験会場 URLを同封します。	オンラインで行います。以下の機 材を各自で用意してください。 *パーソナルコンピュータ *受験者を撮影するウェブカメラ *ブロードバンドインターネット 接続環境	2(4)を参照

(注意)筆記試験と口述試験の両方を受験しないと、受験が無効となります。

- * 本年度実施入試はオンラインで行います。
- * 本年度実施入試では、一般教育科目(数学)の筆記試験は行いません。
- * 専門科目のオンライン試験の詳細は、受験票発送後に専攻入試ウェブページで公開します。
- * 口述試験のオンライン試験の詳細については、受験票発送後に、専攻入試ウェブページで公開します。
- * 2023年8月17日(木)に接続テストを行います。受験者は必ず参加する必要があります。
- * 2023年9月1日(金)は修士課程受験者に対する試験はありません。

2 試験科目の内容

(1) 予備選抜

志願者が多数の場合、専攻調査票の記載内容および成績表に基づき、予備選抜を行います。予備選抜の合格者に対して筆記・口述試験が行われます。なお、審査基準についてのお問い合わせにはお答えできません。予備選抜の結果は、2023年8月11日(金)までに専攻入試ウェブページに掲載します。

(2) オンライン接続テスト

オンラインで口述試験を行うにあたり、事前に接続テストを行います。受験票発送後に公開される専攻入試ウェブページのオンライン試験の実施方法をよく読み、後日指示されるURLに接続してください。この接続テストは全ての受験者の参加を前提とするものであり、参加しなかったために生じるいかなる不利益も専攻では関知しませんので注意してください。

(3) 専門科目（電気電子工学・情報工学）

電気電子工学と情報工学の研究を行うために必要な基礎的な学力を問う内容です。試験問題は日本語または英語で出題されます。解答は日本語または英語とします。

以下の専門科目の出題範囲から2問を選択解答します。解答時間は2問合わせて150分です。

電磁気学、電気回路、情報工学Ⅰ、情報工学Ⅱ、固体物性、制御・電気エネルギー工学

試験内容の詳細や過去の問題については専攻ウェブページ(<http://www.eeist.u-tokyo.ac.jp/>)を参照してください。また、サンプル問題がウェブページに掲載されていますので、参考にして下さい(工学部プリントセンターでは販売しません)。

オンラインでの受験方法については、受験票発送後に、専攻入試ウェブページに掲載します。

(4) 口述試験

上記(3)の筆記試験に加えて口述試験を行います。口述試験はオンラインで行います。受験票発送後に公開される専攻入試ウェブページのオンライン試験の詳細を参照の上、受験票と試験に必要な機材を準備して下さい。志望分野とその理由のほか、その分野に関する基礎的事項について質問します。また、卒業研究の内容を口頭で紹介してもらうことや、専攻調査票(5を参考)および筆記試験答案の内容に関し質問する場合があります。

3 指導教員希望調査

指導を希望する教員の選好順序を出願時にオンラインで登録してもらいます。配属は、受験者の希望を尊重して行ないますが、希望した指導教員以外に配属されることもあります。なお、合格者の配属については入試成績と志望に応じて公平に決定されます。また、本案内書の担当教員一覧の研究室に所属する大学院外国人研究生は、志望調査において現在の所属研究室の教員を第1志望としてください。電気系工学専攻修士課程合格内定者には、指導教員をただちに内定し通知を行います。万が一入学を希望しない場合は、その旨を工学系研究科学務課大学院チーム宛書面(入学辞退届)にて速やかに連絡してください。

4 注意事項

学生の所属コースは指導教員の担当コースになります。電気系工学専攻では工学系研究科の定める要件を満たす合格者に対しては、10月入学を認めています。入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがあります。電気系工学専攻では、受験時の入国ビザの取得手続きに関するサポートはいたしません。

5 2024年度電気系工学専攻調査票(修士用)の記入について

専攻調査票の記入フォームへアクセスし、必要事項を記入してください。予備選抜および口述試験の資料とするため、修士課程で希望する研究内容について記入してください。また、卒業研究のテーマ、卒業後の進路に関する構想も記入してください。

6 学部等での成績証明書と成績集計表の提出について

予備選抜や、口述試験、合否判定の資料として用いますので、本専攻の受験者*は、学部等での成績証明書を提出してください。また、証明書の記載内容を、巻末の成績集計表に要約し、証明書とともに提出してください。記入にあたっては、集計表裏面の注意をよく読んで、誤りのないように記入してください。

* 本専攻では、工学系研究科の募集要項に追加して、本学工学部卒業(見込)者にも成績証明書の提出を求めているので注意してください。

東京大学では、外国為替及び外国貿易法に基づいて東京大学安全保障輸出管理規則を定め、技術の提供及び貨物の輸出の観点から、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。

7 安全保障輸出管理について

規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。なお、詳細については、本学安全保障輸出管理支援室 Web サイト (<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html>) を参照してください。

8 他大学または他分野出身の志願者へ

東京大学大学院工学系研究科電気系工学専攻では、入学者の多様性を確保することを重視しています。電気電子工学や情報工学のみならず、物理学、材料工学、化学、エネルギー・環境工学、制御工学、宇宙工学など幅広いバックグラウンドを持つ人材を集結して、地球規模の課題解決・新たな価値の創造に資する人材を養成することを目指しています。その一環で、2020年度実施の入試から、専門科目の問題構成を見直して問題数を削減し、電気系関連以外の教育を受けた方々も幅広く受験いただけるようになりました。国内外の様々な大学・学科から、多様な知識、経験、研究興味を持つ人材を求めています。

出願日程 A

博士後期課程 入学試験案内

1 試験日程／試験方法等

試験	日時	試験場所	持参品	備考
英語 (TOEFL)	提出期限 8月16日 (水)	TOEFLのスコアをもって英語の試験とします。出願時にAppointment Numberと受験日を工学系研究科の出願システムに入力してください。提出の条件については12ページを参考してください。		
オンライン 接続テスト	8月17日 (木) 10:00 ~ 14:00	オンラインで行います。		2(1-1)を参照
専門科目 (電気電子工学・ 情報工学)	8月28日 (月) 9:00 ~ 12:30	オンラインで実施 します。受験票発 送時に試験会場 URLを同封します。	オンラインで行います。以下の機 材を各自で用意してください。 *パーソナルコンピュータ *受験者を側面から撮影できる ウェブカメラ *解答用紙アップロード用の カメラやスマートフォン *ブロードバンドインターネット 接続環境	2(1-2)を参照
口述試験	9月1日 (金) 8:00 ~ 18:00 (予定)	オンラインで実施 します。受験票発 送時に試験会場 URLを同封します。	オンラインで行います。以下の機 材を各自で用意してください。 *パーソナルコンピュータ *受験者を撮影するウェブカメラ *ブロードバンドインターネット 接続環境	2(1-3)を参照。 研究計画書を出 願書類とともに提 出してください。

(注意) 筆記試験と口述試験の両方を受験しないと、受験が無効となります。

- * 本年度実施入試では、一般教育科目(数学)の筆記試験は行いません。
- * 電気系工学専攻、新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻、情報理工学系研究科電子情報学専攻の在学生に対しては、9月1日(金)以前に口述試験を実施する場合があります。
- * 専門科目のオンライン試験の詳細は、受験票発送後に専攻入試ウェブページで公開します。
- * 口述試験のオンライン試験の詳細については、受験票発送後に、専攻入試ウェブページで公開します。
- * 本学大学院工学系研究科の電気系工学専攻と電気・電子工学専攻、新領域創成科学研究科基盤情報学専攻および先端エネルギー工学専攻、情報理工学系研究科電子情報学専攻の修士課程を修了した者および修了見込みの者は、英語、専門学術科目(電気電子工学・情報工学)の受験を要しません。
- * 本学大学院工学系研究科の修士課程を修了した者および修了見込みの者は、英語の受験を要しません。
- * 2023年8月17日(木)に接続テストを行います。受験者は必ず参加する必要があります。
- * 上記の専攻以外についても、本学大学院修士課程修了者は筆記試験免除の対象となる場合があります。該当する可能性があり免除を希望する場合は、必ず6月12日(月)までにnyushi24@ee.t.u-tokyo.ac.jpまでお問合せください。

2 学術試験の内容

(1) 第1次試験

本年度の大学院博士後期課程入試の試験内容は下記の通りです。

(1-1) オンライン接続テスト

オンラインで口述試験を行うにあたり、事前に接続テストを行います。受験票発送後に公開される専攻入試ウェブページのオンライン試験の実施方法をよく読み、後日指示されるURLに接続してください。この接続テストは全ての受験者の参加を前提とするものであり、参加しなかったために生じるいかなる不利益も専攻では関知しませんので注意してください。

(1-2) 専門学術科目(電気電子工学・情報工学)

電気電子工学と情報工学の研究を行うために必要な基礎的な学力を問う内容です。本年度実施入試では、試験問題は日本語または英語で出題されます。解答は日本語または英語とします。

以下の専門学術科目の出題範囲から2問を選択解答します。解答時間は2問合わせて150分です。

電磁気学、電気回路、情報工学Ⅰ、情報工学Ⅱ、固体物性、制御・電気エネルギー工学

試験内容の詳細については専攻ウェブページ(<http://www.eeist.u-tokyo.ac.jp/>)を参照してください。また、サンプル問題がウェブページに掲載されていますので参考にして下さい(工学部プリントセンターでは販売いたしません)。

オンラインでの受験方法については、受験票発送後に、専攻入試ウェブページに掲載します。

(1-3) 口述試験

口述試験はオンラインで行います。受験票発送後に公開される専攻入試ウェブページのオンライン試験の詳細を参照の上、受験票と試験に必要な機材を準備して下さい。受験者には、各自の修士論文またはそれに代わるもの(現在進行中の場合は修士論文として予定しているもの)および博士課程入学後の研究計画について発表してもらいます。その後、その内容についての口頭試問を行います。また、上記(1-2)の筆記試験答案の内容に関する質問をする場合もあります。発表時間は当日担当教員が指示しますが、目安は約20分です。発表資料は、後日連絡するURLに事前にアップロードして頂きます。

(2) 第2次試験

第1次試験の合格者で、同試験実施時点で修士課程修了見込みの者に対して、2024年2月上旬(予定)に、各自の修士論文を中心とした口述試験を行います。詳細な日程は別途通知します。なお、2023年10月入学希望者に対する第1次試験は第2次試験を兼ねますので、第2次試験は別日程では実施しません。

3 提出書類

出願の際には、「志望する指導教員の受入承諾書」、「博士後期課程研究計画書」、および「所属長の承諾書」(該当者のみ)をほかの必要書類と一緒に必ず提出してください。

(1) 志望する指導教員の受入承諾書

受入承諾書は専攻で指定された形式になっており、指導予定教員自身が入手して、入力、署名したもの(スキャンした電子ファイルやコピーでも可)を受験者が願書と共に提出する必要があります。指定された形式以外の受入承諾書は認められません。指導予定教員に問い合わせてください。

(2) 博士後期課程研究計画書

博士後期課程における研究計画として、「どのような研究方法で、何をどこまで明らかにしようとするのか」について2,000字程度(英語で書く場合は1,000ワード程度)で書いてください。A4用紙に片面印刷(ホチキス止め不可)以外は特に書式は定めませんが、氏名を明記の上、以下の項目に分けて具体的に記してください。

- ・研究目的(研究の背景および国内外の研究状況を含む)
- ・研究内容(年次計画を含む)
- ・研究の特色・独創的な点

博士後期課程において行いたい研究内容については、あらかじめ志望する指導教員と十分に相談してください。

出願日程 A

博士後期課程 入学試験案内

(3) 所属長の承諾書(該当者のみ)

博士後期課程には出席が必要な必修の講義や演習などがあります。社会人で在職の身分のまま入学を希望する場合は、入学後学業に支障がないよう配慮する旨の所属長の承諾書を提出してください。工学系研究科配布の募集要項における該当箇所も参照してください。

4 注意事項

上記『提出書類(1)～(3)』が願書に完備されていない場合は、無効とすることがあります。入学者選抜に用いた試験成績は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがあります。電気系工学専攻では、受験時の入国ビザの取得手続きに関するサポートはいたしません。

5 指導教員について

電気系工学専攻博士後期課程合格内定者に対して、指導教員をただちに内定します。博士後期課程を志願する者は、あらかじめ出願期間よりも前に、志望する指導教員と十分に連絡を取っておってください。

6 安全保障輸出管理について

東京大学では、外国為替及び外国貿易法に基づいて東京大学安全保障輸出管理規則を定め、技術の提供及び貨物の輸出の観点から、外国人留学生の受入に際し厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。なお、詳細については、本学安全保障輸出管理支援室 Web サイト (<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html>) を参照してください。

出願日程 B
博士後期課程 入学試験案内

(今後の状況により試験実施方法が変更される可能性があります。)

1 試験日程／試験方法等

試験	日時	試験場所	持参品	備考
英語 (TOEFL)	提出期限 1月9日 (火)	TOEFLのスコアをもって英語の試験とします。出願時にAppointment Numberと受験日を工学系研究科の出願システムに入力してください。提出の条件については12ページを参考してください。		
オンライン 接続テスト	1月16日 (火) 10:00 ~ 14:00	オンラインで行います。		2 (1-1) を参照
専門科目 (電気電子工学・ 情報工学)	1月23日 (火) 13:30 ~ 15:30 (予定)	オンラインで実施 します。受験票発 送時に試験会場 URLを同封します。	オンラインで行います。以下の機 材を各自で用意してください。 *パーソナルコンピュータ *受験者を側面から撮影できる ウェブカメラ *解答用紙アップロード用の カメラやスマートフォン *ブロードバンドインターネット 接続環境	2 (1-2) を参照
口述試験	1月24日 (水) ~1月25日 (木) 8:00 ~ 18:00 (予定)	オンラインで実施 します。受験票発 送時に試験会場 URLを同封します。	オンラインで行います。以下の機 材を各自で用意してください。 *パーソナルコンピュータ *受験者を撮影するウェブカメラ *ブロードバンドインターネット 接続環境	2 (1-3) を参照。 研究計画書を出 願書類とともに提 出してください。

- (注意) 筆記試験と口述試験の両方を受験しないと、受験が無効となります。
- * 本年度実施入試では、一般教育科目 (数学) の筆記試験は行いません。
 - * 電気系工学専攻、新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻、情報理工学系研究科電子情報学専攻の在学生に対しては、別途口述試験を実施する場合があります。
 - * 本学大学院工学系研究科の修士課程を修了した者および修了見込みの者は、英語の受験を要しません。
 - * 本学大学院工学系研究科の電気系工学専攻と電気・電子工学専攻、新領域創成科学研究科基盤情報学専攻および先端エネルギー工学専攻、情報理工学系研究科電子情報学専攻の修士課程を修了した者および修了見込みの者は、英語、専門学術科目 (電気電子工学・情報工学) の受験を要しません。
 - * 上記の専攻以外についても、本学大学院修士課程修了者は筆記試験免除の対象となる場合があります。該当する可能性があり免除を希望する場合は、必ず10月末までにnyushi24@ee.tu-tokyo.ac.jpまでお問合せください。
 - * 2024年1月16日 (火) に接続テストを行います。受験者は必ず参加する必要があります。
 - * 専門学術科目のオンライン試験の詳細については、受験票発送後に、入試専攻ウェブページで公開します。
 - * 口述試験のオンライン試験の詳細については、受験票発送後に、専攻入試ウェブページで公開します。

2 学術試験の内容

(1) オンライン接続テスト

オンラインで口述試験を行うにあたり、事前に接続テストを行います。受験票発送後に公開される専攻入試ウェブページのオンライン試験の実施方法をよく読み、後日指示されるURLに接続してください。この接続テストは全ての受験者の参加を前提とするものであり、参加しなかったために生じるいかなる不利益も専攻では関知しませんので注意してください。

(2) 専門学術科目 (電気電子工学・情報工学)

試験は記述式で実施します。問題は、志望する教員の分野 (13 ~ 18 頁の教員一覧を確認下さい)

において研究を行う上で必要となる基礎的な学力を問う内容です。問題は英語で出題されます。解答は日本語または英語とします。

オンラインでの受験方法については、専攻入試ウェブページを参照してください。

(3) 口述試験

口述試験は全受験者が対象です。口述試験はオンラインで行います。専攻入試ウェブページを参照の上、受験票と必要な機材を準備して下さい。上記(2)専門学術科目受験者には、問題に関連した質問を行います。また、全受験者に、各自の修士論文またはそれに代わるもの(現在進行中の場合は修士論文として予定しているもの)および博士課程入学後の研究計画について発表してもらいます。発表時間は当日担当教員が指示しますが、目安は約20分です。その後、その内容についての口頭試問を行います。発表資料は、後日連絡する URL に事前にアップロードして頂きます。

3 提出書類

出願の際には、「志望する指導教員の受入承諾書」、「博士後期課程研究計画書」、および「所属長の承諾書」(該当者のみ)をほかの必要書類と一緒に必ず提出してください。

(1) 志望する指導教員の受入承諾書

受入承諾書は専攻で指定された形式になっており、指導予定教員自身が入手して、入力、署名したもの(スキャンした電子ファイルやコピーでも可)を、受験者が2023年10月末までに入手してください。指定された形式以外の受入承諾書は認められません。指導予定教員に問い合わせてください。

(2) 博士後期課程研究計画書

博士後期課程における研究計画として、「どのような研究方法で、何をどこまで明らかにしようとするのか」について2,000字程度(英語で書く場合は1,000ワード程度)で書いてください。A4用紙に片面印刷(ホチキス止め不可)以外は特に書式は定めませんが、氏名を明記の上、以下の項目に分けて具体的に記してください。

- ・研究目的(研究の背景および国内外の研究状況を含む)
- ・研究内容(年次計画を含む)
- ・研究の特色・独創的な点

博士後期課程において行いたい研究内容については、あらかじめ志望する指導教員と十分に相談してください。

(3) 所属長の承諾書(該当者のみ)

博士後期課程には出席が必要な必修の講義や演習などがあります。社会人で在職の身分のまま入学を希望する場合は、入学後学業に支障がないよう配慮する旨の所属長の承諾書を提出してください。工学系研究科配布の募集要項における該当箇所も参照してください。

4 注意事項

上記『提出書類(1)～(3)』が願書に完備されていない場合は、無効とすることがあります。

入学者選抜に用いた試験情報は、今後の本学の入試及び教育の改善に向けた検討のために利用することがあります。電気系工学専攻では、受験時の入国ビザの取得手続きに関するサポートはいたしません。

5 安全保障輸出管理について

東京大学では、外国為替及び外国貿易法に基づいて東京大学安全保障輸出管理規則を定め、技術の提供及び貨物の輸出の観点から、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を行っています。規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。なお、詳細については、本学安全保障輸出管理支援室 Web サイト(<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/export-control/ja/rule.html>)を参照してください。

入学試験受験者心得

[修士課程および博士後期課程(出願日程A)]

1 試験日	2023年8月28日(月)～9月1日(金)(9月1日(金)は修士課程受験者に対する試験はありません。)
2 試験方法	本年度入試はオンラインで行います。オンライン試験のアクセス先 URL などの詳細は、受験票発送後に、専攻入試ウェブページで公開します。
3 筆記試験時の留意事項	(1) 試験開始後は、解答が終わった場合でも、また、受験を放棄する場合でも退室は許されません。 (2) 試験時間中は、受験票を常に机の上に置いてください。
4 口述試験時の留意事項	指定日の口述試験実施時間中に受験しない場合は、受験そのものを放棄したとみなします。
5 博士課程第2次試験	第2次試験は、原則として2024年2月上旬とし、期日・場所は追って通知します。
6 問い合わせ先	〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学 大学院工学系研究科 電気系工学専攻事務室 TEL: 03-5841-6712 E-mail: nyushi24@ee.t.u-tokyo.ac.jp
7 その他	(1) 合格者は、2023年9月上旬頃に工学系研究科掲示板および本研究科web(nyushi24@ee.t.u-tokyo.ac.jp)に掲載する予定です。 (2) 合格者については、翌日以降に、合格通知書を本人宛に郵送します。電話による合否の照会には応じません。 (3) 出願後、現住所、メールアドレス、受信場所等に変更が生じた場合には、速やかに届け出てください。

TOEFL のスコア 提出について

出願時に TOEFL iBT^{※1} 又は TOEFL iBT Home Edition^{※2} の Appointment Number と受験日を研究科の出願システムに入力してください。Appointment Number の提出がない場合は、それだけで不合格となることがあります。

※1 TOEFL iBT の受験申し込み方法は、ETS の Web サイトで各自確認してください。

※2 TOEFL iBT Home Edition の使用機器・受験環境・受験申し込み方法は、ETS の Web サイトで各自確認してください。

次の指定された年月以降に受験した TOEFL のスコアが必要です。

2021 年 9 月以降 [修士課程、博士課程 (出願日程 A)]、2022 年 2 月以降 [博士課程 (出願日程 B)]

TOEFL 受験申込締切：出願時まで

TOEFL 提出期限：8 月 16 日 (水) [修士課程、博士課程 (出願日程 A)]、1 月 9 日 (火) [博士課程 (出願日程 B)]

(1) TOEFL スコアの提出方法

< TOEFL 公式スコア送付先 >

このコード以外で送付されたものは確認することができません。

DI (Designated Institution) コード : "8596" (University of Tokyo Engineering)

Department コード : "99" (Any Department Not Listed)

- TOEFL iBT (又は TOEFL iBT Home Edition) の受験を申し込み際に、上記の送付先へ公式スコアレポートの送付を請求してください。既に受験済みのスコアを提出する場合も、以下の送付先へ公式スコアレポートを送付するよう ETS へ依頼してください。
- 送付手続きが完了していないと、本研究科ではスコアを確認することができません。送付手続きが正しく完了し、試験自体にも問題がなかった場合は、受験後約 2 週間程度で当研究科でオンライン上のスコアデータを確認することができます。このデータが確認できた時点でスコアが提出されたものとします。
- Test Date Scores を利用します (My Best Scores は利用しません)。

(2) 注意事項

- 大学院入学試験の出願期限までに TOEFL 受験を申し込み、「入学願書作成入力フォーム」から入学願書を作成する際、提出予定のスコアレポートの Appointment Number を入力してください。既に受験済みのスコアを提出する場合も、提出予定のスコアレポートの Appointment Number を入力してください。複数のスコアを持っている場合、願書に入力した Appointment Number のスコアのみ有効となります。
- 受験者控 (Test Taker Score Report) の提出は不要です。
- 提出する TOEFL スコアの出願後の変更は原則認めません。
- 機械トラブル等の主催者側の理由により、再試験になったり、スコアの開示が遅れるケースがありますので、十分な日程の余裕を持って受験をしてください。
- ETS の Web サイトの情報を確認し、期限までに到着するよう十分な日程の余裕を持ってスコアを送付してください。
- TOEFL ITP Plus for China のスコア提出も認めます。TOEFL ITP Plus for China のスコアを提出する場合は、ご自身の Vericant アカウントに通知されるスコアのコピーを大学院入学試験の出願書類とともに提出してください。また、Vericant 社の学生ポータルサイトにある "Send to Schools" のページから、本研究科 (The University of Tokyo (Engineering)) をデータ受取人に指定してください。

担当教員一覧

環境・エネルギー分野

Power Engineering
and Environmental Technology



井 通暁 Inomoto, Michiaki
教授

柏

核融合エネルギー、プラズマ理工学



梅本 貴弘 Umemoto, Takahiro
特任准教授

本

環境調和型電力機器、異常検知・状態監視、誘電・絶縁材料



大崎 博之 Ohsaki, Hiroyuki
教授

柏

超電導工学、電気エネルギー変換機器工学



岡田 至崇 Okada, Yoshitaka
教授

駒

※

新エネルギー、太陽光発電工学、量子ナノ構造



小野 靖 Ono, Yasushi
教授

本

柏

※

人工太陽、核融合エネルギー、超高温プラズマ、太陽エネルギー



小野 亮 Ono, Ryo
教授

本

柏

プラズマ応用、医療・材料・航空宇宙応用、分光計測、活性種反応



熊田 亜紀子 Kumada, Akiko
教授

本

高電圧工学、放電プラズマ工学、電力機器



佐藤 正寛 Sato, Masahiro
准教授

本

電気電子絶縁材料、マテリアルズ・インフォマティクス



馬場 旬平 Baba, Jumpei
教授

本

柏

パワーエレクトロニクス、スマートグリッド



藤井 隆 Fujii, Takashi
特任教授

本

†

レーザ計測、電力設備診断



松橋 隆治 Matsuhashi, Ryuji
教授

本

エネルギー経済システム学、環境経済学、地球温暖化対応策

※ 今年度学生配属はありません。

† 藤井隆特任教授に配属された学生は熊田亜紀子教授との共同指導になります。

‡ 梅本貴弘特任准教授に配属された学生は熊田亜紀子教授との共同指導となります。

本：本郷キャンパス 駒：駒場キャンパス 柏：柏キャンパス 相：相模原キャンパス

システム制御・宇宙分野

Space Engineering
and Control Technology



大西 亘 Ohnishi, Wataru
准教授

本

制御工学、精密制御、学習制御、最適化、メカトロニクス
応用



久保田 孝 Kubota, Takashi
教授

相

※

宇宙探査ロボティクス、宇宙人工知能、画像理解



古関 隆章 Koseki, Takafumi
教授

本

運動制御、軌道交通/電機駆動制御応用



小林 大輔 Kobayashi, Daisuke
准教授

相

宇宙電子工学、ITの信頼性と持続可能性、耐環境性能



清水 修 Shimizu, Osamu
准教授

柏

電気自動車、モータ、無線電力伝送、走行中給電



橋本 樹明 Hashimoto, Tatsuaki
教授

相

宇宙機の制御、画像を用いた宇宙機の航法



福田 盛介 Fukuda, Seisuke
教授

相

宇宙機システム・搭載機器、航法センサ
信号処理、マイクロ波リモートセンシング



藤本 博志 Fujimoto, Hiroshi
教授

柏

応用制御工学、電気自動車・電気飛行機、ワイヤレス
電力伝送

ナノ物理・デバイス分野

Nano Physics
and Device Technology



岩本 敏 Iwamoto, Satoshi
教授

駒

量子ナノフォトニクス、トポロジカルフォトニクス、
ダイヤモンドナノフォトニクス



大矢 忍 Ohya, Shinobu
教授

本

スピントロニクス、スピン流制御、トポロジカル物質、
酸化物スピンデバイス、量子ナノ物理



小林 正起 Kobayashi, Masaki
准教授

本

+

スピントロニクス、機能性電子材料、電子状態解析、
放射光科学



小林 正治 Kobayashi, Masaharu
准教授

駒

次世代半導体トランジスタ・メモリ技術、AI応用ナノ
デバイス技術



新屋 ひかり Shinya, Hikari
特任准教授

本

+

スピントロニクス、第一原理計算、計算機マテリアルズ
デザイン



杉山 正和 Sugiyama, Masakazu
教授

駒

高効率太陽電池、太陽光燃料、再生可能エネルギー
システム

※ 今年度学生配属はありません。

＋ 小林正起准教授に配属された学生は田中雅明教授との共同指導となります。

＋ 新屋ひかり特任准教授に配属された学生は田中雅明教授との共同指導となります。

●本：本郷キャンパス ●駒：駒場キャンパス ●柏：柏キャンパス ●相：相模原キャンパス



関 宗俊 Seki, Munetoshi
准教授

エネルギー変換機能材料、酸化物エレクトロニクス、マグノニクス



染谷 隆夫 Someya, Takao
教授

有機・分子エレクトロニクス、フレキシブルデバイス・システム、生体計測、ウェアラブルデバイス



高木 信一 Takagi, Shinichi
教授

半導体デバイス工学、ナノデバイス物理



高橋 琢二 Takahashi, Takuji
教授

ナノプローブ技術



竹中 充 Tekenaka, Mitsuru
教授

シリコンフォトリソ、光電子集積回路、光コンピューティング



田中 雅明 Tanaka, Masaaki
教授

スピン/光/電子/物性・デバイス、スピントロニクス、ナノサイエンス



種村 拓夫 Tanemura, Takuo
准教授

光集積回路、ナノフォトリソ、光イメージング



年吉 洋 Toshiyoshi, Hiroshi
教授

MEMS、マイクロメカトロニクス



トープラサートボン カシディット Toprasertpong, Kasidit
准教授

半導体・誘電体・強誘電体材料とデバイス、光電子デバイス、AI応用向けデバイス



中野 義昭 Nakano, Yoshiaki
教授

光電子デバイス、集積フォトリソ、光エネルギー

2025 年 3 月退官



野村 政宏 Nomura, Masahiro
教授

エネルギーハーベスティング、量子融合エレクトロニクス



平川 一彦 Hirakawa, Kazuhiko
教授

量子半導体デバイス、ナノサイエンス、テラヘルツダイナミクス

2025 年 3 月退官



平本 俊郎 Hiramoto, Toshiro
教授

集積デバイス工学、超低消費電力デバイス、シリコンパワー半導体デバイス



松久 直司 Matsuhisa, Naoji
准教授

ソフトマテリアル、超柔軟エレクトロニクス



横田 知之 Yokota, Tomoyuki
准教授

有機エレクトロニクス、プリンテッドエレクトロニクス



レ デュック アイン Le Duc, Anh
准教授

トポロジカル量子エレクトロニクス、酸化物エレクトロニクス、量子情報科学技術

※ 今年度学生配属はありません。

†† 関宗俊准教授に配属された学生は田畑仁教授との共同指導となります。

●本：本郷キャンパス ●駒：駒場キャンパス ●柏：柏キャンパス ●相：相模原キャンパス

バイオ・複雑系分野

Nano Bio Electronics
and Complexity Engineering



河野 崇 Kohno, Takashi
教授

駒

ニューロモルフィックシステム、神経模倣システム、
神経システムモデリング



小林 徹也 Kobayashi, Tetsuya J.
教授

駒

理論生物学、システム生物学、バイオインフォマティ
クス、生物物理学



関野 正樹 Sekino, Masaki
教授

本

生体医工学、脳機能計測、ウェアラブルデバイス



田畑 仁 Tabata, Hitoshi
教授

本

酸化物エレクトロニクス、バイオエレクトロニクス、
量子生命科学、マグノニクス



松井 裕章 Matsui, Hiroaki
准教授

本

※

ナノ光工学、ナノ材料科学、バイオセンシング、省エネ
ルギー技術、熱マネジメント、応力光技術

メディア・知能・計算分野

Media, Intelligence
and Computation Technology



大石 岳史 Oishi, Takeshi
准教授

駒

コンピュータビジョン、拡張・複合現実感



齋藤 大輔 Saito, Daisuke
准教授

本

音声情報処理、マルチメディア情報処理



佐藤 周行 Sato, Hiroyuki
准教授

本

プログラミング言語・情報セキュリティとInternetトラ
スト



下川辺 隆史 Shimokawabe, Takashi
准教授

本

柏

高性能計算、演算加速器、計算力学



埴 敏博 Hanawa, Toshihiro
教授

本

柏

高性能計算、演算加速器、高速インターコネクト



峯松 信明 Minematsu, Nobuaki
教授

本

音声コミュニケーション、外国語教育支援

※ 今年度学生配属はありません。

本：本郷キャンパス 駒：駒場キャンパス 柏：柏キャンパス 相：相模原キャンパス

ユビキタス情報環境分野

Ubiquitous Information
Environment Technology



小川 剛史 Ogawa, Takefumi
准教授

柏

拡張現実感、ヒューマンコンピュータインタラクション、
ヒューマンインタフェース、インタラクティブメディア



亀崎 允啓 Kamezaki, Mitsuhiro
特任教授

本

ロボティクス、人共存型モビリティ、機能性材料を
用いたスマートデバイス



川原 圭博 Kawahara, Yoshihiro
教授

本

デジタル・ファブリケーション、センシング、IoT



工藤 知宏 Kudoh, Tomohiro
教授

本 柏

大規模情報処理基盤、IT資源管理



中村 遼 Nakamura, Ryo
准教授

本 柏

ネットワークアーキテクチャ、システムソフトウェア



中山 雅哉 Nakayama, Masaya
准教授

本 柏

広域分散処理



成末 義哲 Narusue, Yoshiaki
准教授

本

無線工学、サイバーフィジカル、エッジAI



森川 博之 Morikawa, Hiroyuki
教授

本

Beyond 5G/6G、クラウドロボティクス、情報社会
デザイン



矢谷 浩司 Yatani, Koji
准教授

本

ヒューマンコンピュータインタラクション、AI・IoT
アプリケーション、ユーザブルセキュリティ

† 亀崎允啓特任教授に配属された学生は川原圭博教授との共同指導となります。

●本：本郷キャンパス ●駒：駒場キャンパス ●柏：柏キャンパス ●相：相模原キャンパス

半導体システム分野

LSI System Engineering



飯塚 哲也 Iizuka, Tetsuya
准教授

本

アナログ・デジタル混載先端集積システム



池田 誠 Ikeda, Makoto
教授

本

ハードウェアセキュリティとシステムLSI・スマート
イメージセンサ



黒田 忠広 Kuroda, Tadahiro
教授

本

集積回路, 三次元集積, 人工知能



小菅 敦文 Kosuge, Atsuta
講師

本

低消費電力回路、AIプロセッサ、マイクロ波・ミリ波
センシング



高宮 真 Takamiya, Makoto
教授

駒

集積パワーマネジメント、パワーエレクトロニクス



竹内 健 Takeuchi, Ken
教授

本

データセントリックコンピューティング、
Computation in Memory、AIチップ、Approximate
Computing、ハード&ソフトのコ・デザイン



中根 了昌 Nakane, Ryosho
特任准教授

本

電子材料物性、半導体電子デバイス、スピントロニクス



濱田 基嗣 Hamada, Mototsugu
特任教授

本

低消費電力回路、無線通信システム、三次元集積



三田 吉郎 Mita, Yoshio
教授

本

知的半導体マイクロデバイス (MEMS)

フォトリソ・ワイヤレス分野

Photonics and Wireless Engineering



小関 泰之 Ozeki, Yasuyuki
教授

駒

生体イメージング、パルスレーザ、量子光学



セツ ジイヨン Set, Sze Yun
特任教授

本

超高速パルスレーザ、三次元形状計測、光波センシング



夏秋 嶺 Natsuaki, Ryo
准教授

本

計測工学・合成開口レーダ・リモートセンシング



廣瀬 明 Hirose, Akira
教授

本

ニューラルネットワーク(脳型AI信号情報処理)、ワイヤ
レス・エレクトロニクス(イメージング、センシング)



山下 真司 Yamashita, Shinji
教授

本

ファイバフォトリソ、ファイバレーザ、ファイバ
センシング

※ 今年度学生配属はありません。

† 小菅敦文講師に配属された学生は池田誠教授との共同指導となります。

本：本郷キャンパス 駒：駒場キャンパス 柏：柏キャンパス 相：相模原キャンパス

索引

分野	名前	ページ
ウェブ情報・サービス情報	成末 義哲	17
エネルギー	森川 博之	17
	大崎 博之	13
	杉山正和	14
	高宮 真	18
	野村 政宏	15
	馬場 旬平	13
	松橋 隆治	13
エネルギー関連化学	中野 義昭	15
グリーン	杉山 正和	14
コンピュータ・システム	飯塚 哲也	18
	工藤 知宏	17
	小林 正治	14
	竹内 健	18
	塩 敏博	16
コンピュータ・ソフトウェア	佐藤 周行	16
サスティナビリティ	松橋 隆治	13
システムゲノム科学	小林 徹也	16
ソフトコンピューティング	小林 徹也	16
	廣瀬 明	18
ナノバイオ	田畑 仁	16
	年吉 洋	15
	三田 吉郎	18
ナノマイクロシステム	年吉 洋	15
	野村 政宏	15
	三田 吉郎	18
ナノ構造物理	岩本 敬	14
	岡田 至崇	13
	新屋 ひかり	14
	高木 信一	15
	高橋 琢二	15
	種村 拓夫	15
	中野 義昭	15
	野村 政宏	15
	平川 一彦	15
	平本 俊郎	15
	横田 知之	15
	レデック アイン	15
ナノ材料工学	小林 正治	14
	松井 裕章	16
	松久 直司	15
	レデック アイン	15
ヒューマンコンピュータ・インタラクション	小川 剛史	17
	川原 圭博	17
	松久 直司	15
	矢谷 浩司	17
プラズマ	井 通暁	13
	小野 靖	13
プラズマエレクトロニクス	小野 亮	13
医学物理学・放射線技術学	関野 正樹	16
医用システム	関野 正樹	16
応用物性	大矢 忍	14
	岡田 至崇	13
	新屋 ひかり	14
	関 宗俊	15
	高木 信一	15
	田中 雅明	15
	中根 了昌	18
	平川 一彦	15
応用物理学	田中 雅明	15
	トープラサートボン カシディット	15
核融合	井 通暁	13
	小野 靖	13
学習支援システム	峯松 信明	16
感性情報学	小川 剛史	17
	齋藤 大輔	16
	峯松 信明	16
機械力学・制御	大西 亘	14
	橋本 樹明	14
	藤本 博志	14
計算科学	小林 正治	14
	下川辺 隆史	16
	新屋 ひかり	14
計測工学	小関 泰之	18
	古閑 隆章	14
	セツト ジイオン	18
	種村 拓夫	15
	夏秋 嶺	18
	橋本 樹明	14
	廣瀬 明	18
	福田 盛介	14
	山下 真司	18
結晶工学	杉山 正和	14
	田中 雅明	15
原子・分子・量子エレクトロニクス	岩本 敬	14
計算機システム	小林 大輔	14
	中村 遼	17
ヒューマンインタフェース・インタラクション	亀崎 允啓	17
社会システム工学・安全システム	小林 大輔	14
持続可能システム	小林 大輔	14
	清水 修	14
光工学・量子科学	岩本 敬	14
	小関 泰之	18
	セツト ジイオン	18

分野	名前	ページ
光工学・量子科学	竹中 充	15
	種村 拓夫	15
	田畑 仁	16
	中野 義昭	15
	藤井 隆	13
	松井 裕章	16
	山下 真司	18
航空宇宙工学	大崎 博之	13
	久保田 孝	14
	小林 大輔	14
	橋本 樹明	14
	福田 盛介	14
	藤本 博志	14
高性能計算	池田 誠	18
	黒田 忠広	18
	小菅 敦文	18
	下川辺 隆史	16
	竹内 健	18
	竹中 充	15
	塩 敏博	16
	成末 義哲	17
	濱田 基嗣	18
	森川 博之	17
材料工学	関 宗俊	15
	トープラサートボン カシディット	18
情報セキュリティ	池田 誠	18
	佐藤 周行	16
	中山 雅哉	17
情報ネットワーク	矢谷 浩司	17
	川原 圭博	17
	工藤 知宏	17
	中村 遼	17
	中山 雅哉	17
	成末 義哲	17
	森川 博之	17
数理情報学	大西 亘	14
	小林 徹也	16
制御・システム工学	大西 亘	14
	久保田 孝	14
	古閑 隆章	14
	清水 修	14
	高宮 真	18
	馬場 旬平	13
	橋本 樹明	14
	福田 盛介	14
生体医学工・生体材料	藤本 博志	14
	関野 正樹	16
	染谷 隆夫	15
	横田 知之	15
生物物理学	小林 徹也	16
生命・健康・医療情報	河野 崇	16
	小林 徹也	16
	矢谷 浩司	17
知覚情報処理	池田 誠	18
	大石 岳史	16
	小川 剛史	17
	亀崎 允啓	17
	川原 圭博	17
	小菅 敦文	16
	齋藤 大輔	18
	竹内 健	18
	峯松 信明	16
	矢谷 浩司	17
知能ロボティクス	大石 岳史	16
	亀崎 允啓	17
	川原 圭博	17
	齋藤 大輔	16
	森川 博之	17
知能機械学・機械システム	大西 亘	14
	亀崎 允啓	17
	久保田 孝	14
	年吉 洋	15
	橋本 樹明	14
	藤本 博志	14
知能情報学	亀崎 允啓	17
	齋藤 大輔	16
	竹内 健	18
	夏秋 嶺	18
	成末 義哲	17
	廣瀬 明	18
	峯松 信明	16
	森川 博之	17
	矢谷 浩司	17
通信・ネットワーク	飯塚 哲也	18
	池田 誠	18
	川原 圭博	17
	黒田 忠広	18
	小菅 敦文	16
	セツト ジイオン	18
	竹中 充	15
	種村 拓夫	15
	中野 義昭	15
	中山 雅哉	17
	成末 義哲	17

分野	名前	ページ
通信・ネットワーク	濱田 基嗣	18
	森川 博之	17
天文学	小野 靖	13
	年吉 洋	15
電子・電気材料工学	岩本 敬	14
	大崎 博之	13
	大矢 忍	14
	岡田 至崇	13
	熊田 亜紀子	13
	小林 正起	13
	佐藤 正寛	14
	杉山 正和	14
	関 宗俊	15
	染谷 隆夫	15
	高木 信一	15
	竹中 充	15
	田畑 仁	16
	田中 雅明	15
	トープラサートボン カシディット	15
	中根 了昌	18
	平川 一彦	15
	平本 俊郎	15
	松井 裕章	16
	松久 直司	15
	横田 知之	15
	レデック アイン	15
電子デバイス・電子機器	飯塚 哲也	18
	池田 誠	18
	岩本 敬	14
	大矢 忍	14
	黒田 忠広	18
	河野 崇	16
	小菅 敦文	16
	小林 大輔	14
	小林 正治	14
	関野 正樹	16
	染谷 隆夫	15
	高木 信一	15
	高橋 琢二	15
	高宮 真	18
	竹内 健	18
	竹中 充	15
	田中 雅明	15
	種村 拓夫	15
	年吉 洋	15
	トープラサートボン カシディット	15
	中根 了昌	18
	中野 義昭	15
	野村 政宏	15
	濱田 基嗣	18
	平川 一彦	15
	平本 俊郎	15
	廣瀬 明	18
	松久 直司	15
	三田 吉郎	18
	横田 知之	15
	レデック アイン	15
電力工学・電力変換・電気機器	大崎 博之	13
	梅本 貴弘	13
	大西 亘	14
	小野 靖	13
	小野 亮	13
	熊田 亜紀子	13
	古閑 隆章	14
	佐藤 正寛	13
	清水 修	14
	高宮 真	18
	馬場 旬平	13
	藤井 隆	13
認知科学	藤本 博志	14
脳科学 脳計測科学	峯松 信明	16
薄膜・表面界面物性	関野 正樹	16
	大矢 忍	14
	小野 亮	13
	小林 正起	14
	小林 正治	14
	関 宗俊	15
	高木 信一	15
	高橋 琢二	15
	田畑 仁	16
	トープラサートボン カシディット	15
	中根 了昌	18
	松井 裕章	16
	横田 知之	15
物性	レデック アイン	15
防災学	小林 正起	14
	夏秋 嶺	18
量子ビーム	廣瀬 明	18
流体工学	小林 正起	14
腫瘍治療学	小野 亮	13
環境材料・リサイクル	小野 亮	13
土木材料・施工・建設マネジメント	清水 修	14
	清水 修	14

本冊子の問い合わせ先
For inquiries or information

.....
東京大学大学院工学系研究科
電気系工学専攻事務室

住 所：〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1
電 話：03-5841-6712(直通)
E-mail: nyushi24@ee.t.u-tokyo.ac.jp